

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年2月12日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年2月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【所内共通非常用ディーゼル発電機(A)補機冷却系配管保温材からの水滴下について】 当社運転員がパトロール中に、所内共通非常用ディーゼル発電機(A)補機冷却系空気冷却器(B)の入口配管保温材から、約1滴/5秒の水の滴下を確認。 滴下した水は汚染がないことを確認、滴下した水を受けるための容器を設置済。 滴下した水の詳細分析を行ったところ、当該補機冷却配管内の水が滴下したと判明。 なお、当該補機冷却系からの滴下は微量であり、減少した分を自動で補給する設備となっていることから、所内共通非常用ディーゼル発電機(A)の機能への影響はない。 今後、当該滴下箇所を修理予定。</p>	GⅢ	2月5日